

科目名		授業形態	担当教員名	
作業療法特論Ⅱ		演習	大永 寛・淡路 大致	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
この授業では、作業療法士を目指すうえでの最低限の技能（コミュニケーション・援助・支援など）習得に向け、演習・グルーワークを用いて学ぶ。また半期毎の自身の目標への取り組みを内省し、客観的に自己評価ができるようになることを目指す。				
授業の到達目標				
1. 医療人・職業人として望ましい態度をとることができる。 2. 計画・実施・振り返りのプロセスを経験し、経験の中からの学びや課題について説明できる。 3. 自身の考えや行動などについて論理的に説明ができる。 4. 医療人としての最低限の技能を習得できる。 5. 半期毎の自身の目標への取り組みを内省し、妥当な目標を再設定することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション			
2	車椅子駆動介助 OSCE 説明・実技練習			
3	車椅子駆動介助 OSCE 試験			
4	車椅子駆動介助 OSCE 試験			
5	血圧・体温脈拍測定 OSCE 説明・実技練習			
6	血圧・体温脈拍測定 OSCE 試験			
7	血圧・体温脈拍測定 OSCE 試験			
8	自分のキャリアについて			
9	今までの自分を振り返る			
10	今の自分について知る			
11	なりたい自分について考える			
12	自己PR作成			
13	自己PR発表			
14	友生園 コミュニケーション実習			
15	友生園 コミュニケーション実習			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題	10%	友生園のレポート提出		
小テスト				
平常点				
その他	90%	ポートフォリオ面接（30%）、OSCE（30%）、自己PR発表点（30%）の結果で評価する		
自由記載	再試験はポートフォリオとOSCEで判断する			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
特に指定しない				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
特に指定しない				
自由記載				
備考				
授業内容は前後もしくは変更することがある。				